

交運労協 FAX ニュース NO. 16

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル 3階 発行日 2014年4月9日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570

発行人 関 政治

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

【2014年政策・制度要求】

国土交通省鉄道局と交渉・要請を行う！

交運労協は、4月9日16時より、国土交通省11階特別会議室において、「2014年政策・制度要求」の鉄道局関係の要求について国土交通省から回答を受けた。交運労協からは8名が出席するとともに、政策推進議員懇談会の近藤昭一衆議院議員にも同席いただいた。



冒頭、国交省を代表して鉄道局の竹田総務課長が挨拶し、「鉄道局の主に三つの課題として、一つにJR北海道の問題に見られるように安全問題、二つに社会環境の変化に応じた産業のあり方、三つに海外輸出など国際競争力の強化などがある。本日は貴重な意見交換の場とした」と述べた。交運労協からは

近藤議員が挨拶し、「本日はご多用なところお集まりいただき感謝したい。少子高齢化社会を迎えるなかで交通の必要性はますます高まっている。安全・安心な鉄道をつくるために国交省の皆さんと力をあわせていきたい」と述べた。

その後、以下の要求について、各担当課からの回答を受けた後、JR総連湯谷法対・広報部長、私鉄総連三吉総合政策局部長、JR連合尾形政策部長が発言し、質問および要請を行った。

回答内容については、鉄・軌道部会で確認後、地方交運労協をはじめ、各構成組織に送付することとする。

以上

<2014 年政策・制度要求(鉄道局関係)>

1. J R 北海道・四国の経営安定に関する事項について
2. 整備新幹線の建設、都市間輸送の整備等に関する事項について
3. 大都市圏における鉄道整備の促進事項について
4. 地方鉄道関係に関する事項について
5. J R 貨物に関する事項について
6. 安全・防災・防犯に関する事項等について
7. 交通バリアフリーの整備促進に関する事項について
8. 鉄道係員に対する暴力行為の防止について

以 上